

3. 本市の歴史まちづくりの方向性

(1) 本市が歴史まちづくりを進める必要性

豊かな自然によって育まれた本市固有の歴史・文化は、これまで市民一人ひとりのたゆまぬ努力によって受け継がれてきました。現在を生きる私たちの使命はこの豊かな自然や文化遺産を守り育て、未来へと引き継いでいくことによって、そこに住む人々が誇りと愛着を感じることができる「ふるさと宇治」を創造していくことであると考えています。

本市ではこうした取り組みとして、これまで「源氏物語のまちづくり」や、世界文化遺産に登録された平等院・宇治上神社をはじめとする文化遺産の保全、都市部ではじめて重要文化的に選定された「宇治の文化的景観」の保全、歴史まちづくり法に基づく「宇治市歴史的風致維持向上計画」の大臣認定と同計画に基づく事業実施、二子山古墳周辺の山並み景観の保全に向けた史跡・名勝指定の検討など、宇治市第5次総合計画のまちづくりの目標である「お茶と歴史・文化の香るふるさと宇治」の実現に向けた取り組みを進めてきました。

人口減少社会においても宇治のまちが持続的に発展するためには、宇治の特性を活かして地域を豊かにしていくことが重要であり、宇治の歴史や文化、宇治茶の魅力を活かした歴史まちづくりは本市の成長戦略として積極的に取り組む必要があると考えています。

(2) 宇治市歴史的風致維持向上計画の基本方針

「宇治市歴史的風致維持向上計画」は、平成21年7月に策定した「宇治茶と歴史・文化の香るまちづくり構想」の実現に向けた具体的な計画として、法定協議会である「歴史的風致維持向上協議会」などの場で詳細な検討を進め、平成24年3月に国土交通省、文部科学省、農林水産省の大臣認定をいただきました。

この計画は、歴史まちづくり法に基づく法定計画で、「遊覧と参詣～宇治川河畔の歴史的風致」「茶どころ宇治の歴史的風致」「宇治に伝わる祭礼の歴史的風致」の三つを本市の守るべき歴史的風致と位置づけ、この宇治らしい趣のある歴史的風致を守り育て、未来へと引き継いでいくための基本方針や、取り組むべき施策などを定めた本市の歴史まちづくりの指針ともいうべきものです。

歴史的風致の維持向上に関する基本方針

- 宇治の歴史・文化を分かりやすく情報発信する
- 伝統文化・伝統行事の継承と振興を図る
- 多様な歴史的遺産の保存・活用を推進する
- 宇治らしい景観の保全・修景を図る
- 歴史のまちにふさわしい観光振興を図る

(3) 歴史まちづくりを進める上での歴史公園の必要性

本市の歴史まちづくりを進めるためには、宇治の歴史・文化を分かりやすく情報発信することをはじめ、宇治市歴史的風致維持向上計画の基本方針に基づく総合的なまちづくりが必要です。

本市の歴史・文化に関する情報発信については、宇治茶の歴史や文化を総合的に伝えることや、宇治の歴史・文化に関する背景やストーリーを分かりやすく発信することが現状ではまだまだ十分でなく、こうした宇治の魅力を市民や来訪者に効果的・効率的に発信するためには、宇治の歴史や文化を総合的かつ分かりやすく伝えるためのミュージアムや、宇治茶の体験などを通じて日本茶の原点である宇治茶のことをもっと知っていただく施設の整備が必要と考えています。

また、「宇治に来て茶園がどこにあるのかわからない」「気軽に茶摘み体験ができる場所が少ない」といった声や、「雨の日に観光する場所が少ない」、「食事や休憩ができる場所が少ない」といった課題を解決する上でも、単に国史跡宇治川太閤堤跡を保全整備するだけでなく、新たな観光交流拠点として整備する意義は大きいと考えています。